

2025年度（令和7年度）

## 学 生 募 集 要 項

工学部基幹工学教育課程（夜間主）

欠員補充第2次募集

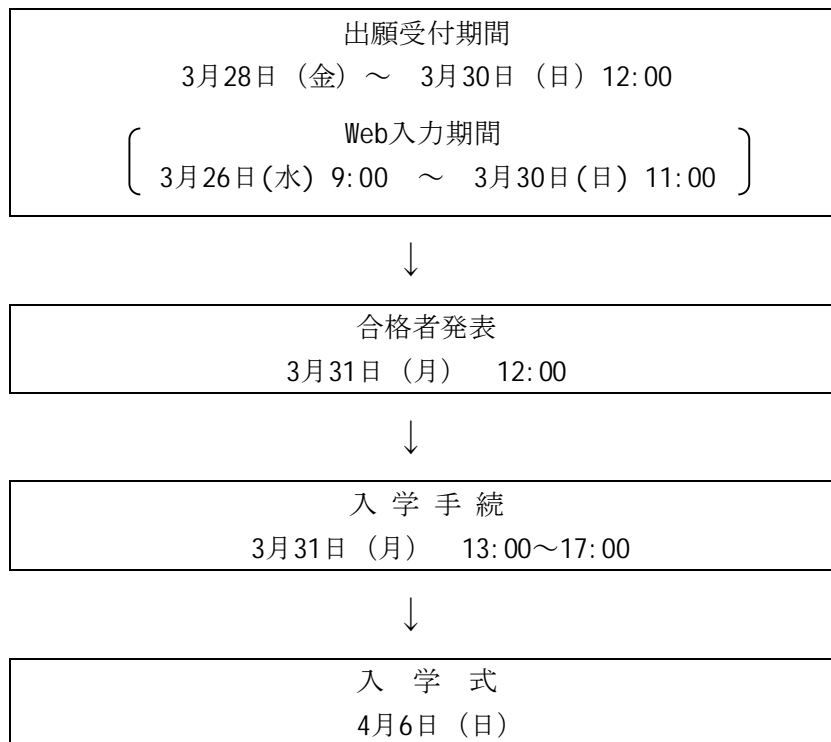
この募集要項は、本学ホームページのみの公表です。  
出願から入学までのスケジュール等、重要な情報が記載されていますので、出願希望者はプリントアウトし、内容を熟読してください。

名古屋工業大学

## 目 次

教育理念	
アドミッション・ポリシー -----	1
カリキュラム・ポリシー -----	2
ディプロマ・ポリシー -----	3
1 募集学科等及び募集人員 -----	5
2 出願資格 -----	5
3 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 -----	5
4 出願期間 -----	6
5 調査書及びエントリーカードの活用-----	7
6 出願手続 -----	7
7 受験票のダウンロードおよび印刷 -----	11
8 入学者選抜方法 -----	11
9 合格者発表 -----	11
10 入学手続 -----	11
11 入学手続時に必要なもの -----	12
12 入学手続時に必要な経費等 -----	12
13 個人情報の取り扱い -----	12
14 入学後の修学について-----	13
15 問い合わせ先 -----	13

### 【出願手続から入学までの日程】



## 教育理念

名古屋工業大学では、「『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

産業界において工学の各分野の技術を深化させる人材と工学を俯瞰的に理解し新たな価値を創造する人材が求められることに鑑み、技術の深化で貢献する学生を育成する高度工学教育課程と価値の創造で貢献する学生を育成する創造工学教育課程を置いています。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

本学工学部で学ぶ学生は数理的知識とその活用を中心に基礎学力をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

- 1 高等学校等で学習する教科・科目の基本的な知識を習得し、これを活用して課題解決を行う能力をもつ人
- 2 工学や科学技術の学習に特に必要となる数学と理科に関する論理的・数理的・科学的思考力をもつ人
- 3 知的探究心が旺盛で、自ら新しい課題を見つけ挑戦し、ものやしくみを創造することで、自然との共生の上に人類の幸福に貢献する意欲をもつ人

## 本学が特に求める科目の学力

数学においては、数学Ⅰ・Ⅱ及び数学A・Bの内容を学習していることを求めます。特に、現象やしくみを数理的に表現し、その法則性や特性について解析するために必要な数学の基礎を習得していることが必要です。

理科においては、物理の内容を習得していることを求めます。特に物理現象を支配する法則とそれらを記述及び操作するための基本的知識、またそれを活用する能力が必要です。

英語においては、英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ及び論理・表現Ⅰの内容を習得していることを求めます。

## カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。本課程では、高校までに学んだ基礎学力の上に、工学技術者の使命への理解、社会や現象を解析・モデル化する能力、工学の専門知識とこれを活用する能力を身につけ、未来社会をつくり出す人材を育成する。

- 1 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力、及び技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を身につける。そのため、学習への態度とキャリア像を涵養させる1年次前期の科目の後、技術的観点から人間、文化、社会を考察する力を養う人間社会科目と、技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観を養う産業・経営リテラシー科目を学習させる。
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養を身につける。そのため、自然科学基礎科目と各分野の専門教育科目において数理的基礎を学習させる。
- 3 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力を身につける。そのため、グローバルコミュニケーション科目を置く。また、専門教育科目の実験・演習と実践演習の各科目においてグループでの議論・作業・実践・発表を通じてこれらの能力を涵養する。
- 4 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術と新たな知識・技術を習得する能力を身につける。そのため、専門教育科目を置き、他の分野を含めて基盤的な科目を中心に履修させる。専門分野の卒業研究ゼミナールにおいて、知識・技術を総合し実践する能力、知識・技術を自ら習得する能力を養う。

以上によって、効果的な教育を行うため、共通科目と工学分野ごとの体系的専門知識を1年次から5年次まで段階的な“積み上げ方式の学修”により修得し、専門教育と共通科目の知識の相互関連を意識できるよう学習をします。

なお、学修成果の評価は、各授業科目における達成目標の達成度に基づき、公正・厳格な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。

## ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

工学部は、教育理念に従って次の専門知識や能力を有する技術者を輩出します。  
名古屋工業大学学則で定める卒業認定の要件を満たした学生に学士の学位を授与します。

- 1 基幹となる専門分野の基盤的な知識・技術とこれによって課題を解決する能力、新たな知識・技術を習得し創製する能力
- 2 現象の理解・操作のための数理的基礎知識と科学的素養
- 3 人間、文化、社会を理解し、それらを技術的観点から考察する能力と技術を新しい生活につなぐ強い使命感・責任感、高い倫理観
- 4 国内外の人々と対話できるコミュニケーション力と論理的思考力

基幹工学教育課程において学士の学位が与えられるのは、工学技術者が果たすべき責任をよく理解し、工学の専門知識と経験を持ち、他の分野の人材との協働によって新たな技術展開をものづくりの現場で実践することのできる人物です。

### [令和7年度入学選抜に係る新教育課程履修者と旧教育課程履修者の定義]

新・旧教育課程履修者とは、以下のとおりです。

新教育課程履修者	① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者 ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者
旧教育課程履修者	上記以外の者 * 高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など上記に該当しない者

[令和7年度大学入学共通テストに係る教科・科目名について]

本要項における大学入学共通テストの教科・科目名については、以下に示す略称を使用しています。

(新教育課程)

教科名	科目名	科目名 (略称)
国語	『国語』	国
地理歴史, 公民	『地理総合,地理探究』,『歴史総合,日本史探究』, 『歴史総合,世界史探究』,『公共,倫理』, 『公共,政治・経済』,『地理総合／歴史総合／公共』	地地,歴日, 歴世,公倫, 公政,地歴公
数学	『数学Ⅰ,数学A』,『数学Ⅱ,数学B,数学C』	数ⅠA,数ⅡBC
理科	『物理』,『化学』,『生物』	物,化,生
外国語	『英語 (リスニングを含む)』, 『独語』,『仏語』,『中国語』,『韓国語』	英 (リスニングを含む), 独,仏,中,韓
情報	『情報Ⅰ』	情Ⅰ

(旧教育課程)

教科名	科目名	科目名 (略称)
国語	『国語』	国
地理歴史, 公民	『旧世界史A』,『旧世界史B』,『旧日本史A』, 『旧日本史B』,『旧地理A』,『旧地理B』, 『旧現代社会』,『旧倫理』, 『旧政治・経済』,『旧倫理,旧政治・経済』	旧世A,旧世B,旧日A, 旧日B,旧地A,旧地B, 旧現社,旧倫, 旧政,旧倫・政
数学	『旧数学Ⅰ・旧数学A』,『旧数学Ⅱ・旧数学B』, 『旧簿記・会計』,『旧情報関係基礎』	旧数ⅠA,旧数ⅡB, 旧簿,旧情関
理科	『物理』,『化学』,『生物』	物,化,生
外国語	『英語 (リスニングを含む)』, 『独語』,『仏語』,『中国語』,『韓国語』	英 (リスニングを含む), 独,仏,中,韓
情報	『情報Ⅰ』,『旧情報』	情Ⅰ,旧情

## 1 募集学科等及び募集人員

基幹工学教育課程（夜間主） 電気・機械工学コース 3名

## 2 出願資格

次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者で、令和7年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定する「3 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目」を受験したもののうち、出願の時点で、国公立大学（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学を除く。）に合格していないもの（出願していない者を含む。）、又は合格したが、入学手続きを行っていないもの

- (1) 高等学校（中等高等学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2025年3月卒業見込みの者
- (2) 高等専門学校3年次修了者又は2025年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者

これらの者は次のとおりである。

- ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者
  - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2025年3月31日までに修了見込みの者
  - ④ 文部科学大臣の指定した者
  - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定を含む。）に合格した者及び2025年3月31日までに合格見込みの者で、2025年3月31日までに18歳に達するもの
- (4) 入学後、正業（週平均20時間以上のもので家事・家業従事者を含む。）に就く意志があるもの

注1 欠員補充第2次募集へ出願できるのは、一つの国公立大学に限ります。

注2 出願後、他の国公立大学へ入学手続きを行った者は、合格者とはなりません。

注3 一つの国公立大学に入学手続きを行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続きを行うことはできません。

## 3 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

- (1) 本学が指定する令和7年度大学入学共通テストの教科・科目は、次のとおりです。

(新教育課程履修者)

教科	科目名称
国	国
地歴、公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公から1科目
数	・数ⅠA ・数ⅡBC 合計2科目
理	物
外	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1科目
情	情Ⅰ
〔6教科7科目〕	

(旧教育課程履修者)

教科	科目名称
国	国
地歴、公民	地地、歴日、歴世、公倫、公政、地歴公、旧世A、旧世B、旧日A、旧日B、旧地A、旧地B、旧現社、旧倫、旧政、旧倫・政から1科目
数	・数ⅠA、旧数ⅠAから1科目 ・数ⅡBC、旧数ⅡB、旧簿、旧情関から1科目 合計2科目
理	物
外	英(リスニングを含む)、独、仏、中、韓から1科目
情	情Ⅰ、旧情から1科目
〔6教科7科目〕	

注1：大学入学共通テストで、「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した者については、第1解答科目の得点を採用します。

注2：数学「旧簿記・会計」及び「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、旧教育課程履修者で高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。

注3：「理科」は、「物理」を必須とします。

(2) 出願にあたっては、本学が指定する教科・科目を受験しているかを入力時の「令和7年度大学入学共通テスト受験教科・科目届」により、出願者自らが確認してください。

(3) 大学入学共通テストで本学が指定する教科・科目を一つでも受験していない場合は本学への出願資格がありませんので注意してください。

## 4 出願期間

### (1) インターネット出願登録期間



**2025年3月26日(水) 9:00 ~ 3月30日(日) 11:00**

インターネット出願情報の登録(システムへの入力)を行った後に速やかに出願書類を**書留速達郵便**で郵送により提出してください。

## (2) 出願書類受理期間

**2025年3月28日(金) ~ 30日(日) 【3月30日(日)12時必着】**

出願書類受理期間後に到着したものは受理しません。

ただし、3月30日(日)に限り、持参による出願書類の提出を認めます。出願書類を持参する場合は、**2025年3月30日(日) 9:00 ~ 12:00**までに名古屋工業大学入試課まで出願書類を提出してください。

なお、出願期間受理期間後に到着したため、受理できなかった者については、その旨連絡します。

## 5 調査書及びエントリーカードの活用

調査書の補完資料として、志望理由、入学後の学修目標、その他アピールポイント等について本人が記載する資料(以下「エントリーカード」という。)の提出を求めます。

課程・コースにおいて調査書及びエントリーカードは選抜の資料として活用します。特に学力の3要素である「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」に関して一定水準の能力を備えているものの合格、不合格の境界付近に位置する受験者の選考にあっては「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」に関する情報を含めて、多面的総合的評価を行います。

高等学校には、調査書の「指導上参考となる諸事項」の各項目において「主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」に該当するものがあれば、その具体的な内容の記載を求めます。

## 6 出願手続

入学志願者は、次の(1)~(4)を十分確認のうえ、手続を行ってください。

### (1) 【インターネット出願の流れ】

①入試制度の確認	本学ホームページから「募集要項」をダウンロードし、出願資格・入学者選抜方法・出願期間を確認します。
②出願情報の登録	インターネットに接続しているパソコン等から、画面の指示に従って登録内容を入力します。
③出願情報の確認	登録した出願情報を確認します。確認用の紙を印刷できますので、学校の先生や保護者の方が確認する場合も簡単です。
④支払い方法の選択	検定料の支払い方法を選択します。 ・クレジットカード                      ・コンビニエンスストア ・銀行ATM(ペイジー)                      ・ネットバンキング

⑤検定料の支払い	選択した支払い方法に従って検定料 10,700 円（うち払込手数料 700 円）の支払いが必要となります。
⑥出願登録内容の印刷	出願確認票等を印刷します。
⑦出願書類の郵送	⑥の出願登録内容の印刷物等を、10 ページの「(3)出願書類」に記載のとおり名古屋工業大学へ郵送し、出願完了

注 1：インターネット出願情報の登録だけでは、出願手続は完了しません。

出願期間内に 10 ページの「(3)出願書類」に記載されている、出願確認票等を郵送・提出することで完了します。

注 2：出願情報の登録中に次の操作を行った場合、又は、30 分間次のページに進まなかった場合には、始めからやり直す必要がありますので、注意してください。

- ・ 出願登録完了前にブラウザを閉じた場合
- ・ 前の画面に戻る際、ブラウザの「戻る」ボタンを使用した場合

注 3：検定料の支払い方法、よくある質問など詳細については、下記【インターネット出願登録サイト】を確認してください。

注 4：入学試験前 1 年以内に大規模災害に遭った者は、申請により検定料が免除される場合があります。対象は災害救助法適用地域において被災し、住宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した者若しくは家計支持者が死亡又は行方不明となった者です。

詳細については、本学ホームページ

(<https://www.nitech.ac.jp/examination/sokuhou/index.html>) を確認し、必要書類を提出してください。

#### 【インターネット出願登録サイト】

本学ホームページ>入試>インターネット出願>インターネット出願登録サイト

#### 【インターネット出願登録の手順案内】

本学ホームページ>入試>学部入試>募集要項・資料請求

注 5：インターネット出願情報の登録の際のパソコン推奨環境及びモバイル端末推奨環境は次のとおりです。

#### ①パソコン推奨環境

##### ブラウザ

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Google Chrome	Safari
Microsoft Edge	Google Chrome (MacOS 10.6 以降)

## PDF 閲覧ソフト

Windows 環境の場合	Macintosh 環境の場合
Adobe Acrobat Reader DC	Adobe Acrobat Reader DC

## ②モバイル端末推奨環境

注：下記は推奨環境ですが、お使いの環境によっては一部機能が動作しないことがあります。

その場合はパソコンを使用してください。

## OS バージョン

Android 環境の場合	iOS 環境の場合
Android 10.X.X 以降	iOS 14.X.X 以降
Android Chrome	Safari

## (2) インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いについて

### ① インターネット出願情報の登録及び検定料の支払いが必要となります。

インターネット出願情報の登録の手順は、別ファイル「インターネット出願登録の手順案内」のとおりです。

### ② 出願情報の登録を開始する前に準備しておくデータ等

#### ア エントリーカード

出願情報の登録システムにはエントリーカードの関係部分で長文を入力する箇所があります。あらかじめ本学 (<https://www.nitech.ac.jp/examination/gakubu/request.html>) に掲載してあるエントリーカードを参照のうえ、入力する文章を作成しておき、それをコピーしてシステムに貼り付ける形で入力する方法を推奨します。

#### イ 本人の顔写真データ

正面、上半身、無帽のもので出願前3か月以内に撮影した写真の画像データを準備しておいてください。システムに他の情報とともに登録します。

#### ウ 電子メールアドレス

電子メールアドレスが必要となります。スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です（この電子メールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを配信します。）。

#### エ プリンター、印刷用紙

A4 サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。印刷用紙は普通紙で構いません（出願情報の登録内容を印刷するために使用します。）。

### ③ インターネットが利用できない場合

自宅や在籍する学校・大学等に、インターネット出願登録ができる環境が整っていない場合は、13 ページ「15 問い合わせ先」まで相談してください。

注：インターネット出願登録後、10 ページ「(3)出願書類」の提出書類を郵送・提出することで、出願手続完了となります。6 ページ「4 出願期間」の出願期間内

に提出書類の郵送・提出がない場合、出願未完了（登録データは無効）となり、受験ができませんので、注意してください。

### (3) 出願書類

9ページ(2)のインターネット出願情報の登録後、次の書類を取りそろえ、市販の封筒(角形2号、縦33cm×横24cm)を用い、封筒表面に下表の③宛名ラベルを貼り付け、**書留速達**で郵送してください。

出 願 書 類		注 意 事 項
印出イ 刷願 物登 録  内ネ 容ッ のト	①出願確認票 (提出用)	インターネット出願登録後、印刷したもの
	②エントリー カード	インターネット出願登録後、印刷したもの
	③宛名ラベル	インターネット出願登録後、印刷したものを出願書類提出用封筒に貼り付けてください。
そ の 他 必 要 書 類	④調査書	ア 出身高等学校長が作成し、厳封したものに限りま イ やむを得ない事由により出身学校長等の調査書が得られない場合は、次によつてください。 (ア) 廃校、被災、調査書の保存期限の経過、その他の事情により出身高等学校長等の調査書が得られない場合は、卒業証明書と単位修得証明書(単位修得証明書が得られない場合は、成績通信簿の原本)をもってこれに代えることができます。 (イ) 志願者本人が被災等により上記(ア)の書類をも整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身高等学校長等が作成したこれに関する証明書を提出してください。
	⑤令和7共通テ スト成績請求 票	大学入試センターが交付した「 <b>2募</b> 国公立2次募集用」を「①出願確認票(提出用)」の所定欄に貼り付けてください。

### (4) 注意事項

- ① 欠員補充第2次募集への出願者は、他の国公立大学の欠員補充第2次募集に出願できません。
- ② 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ③ インターネット出願登録後、出願事項の変更は認めません。ただし、住所・電話番号等の変更が生じた場合は、13ページ「15 問い合わせ先」まで連絡してください。
- ④ 提出された出願書類は、返還しません。
- ⑤ 既納の検定料及び成績開示請求手数料は、次のいずれかに該当する場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。  
ア 支払ったが、出願書類を郵送しなかった場合

※インターネット出願登録だけでは、出願手続は完了しません。出願期間内に出願書類を郵送することで完了します。

イ 支払ったが、出願書類の不備により出願が受理されなかった場合

ウ 誤って二重に支払った場合

## 7 受験票のダウンロード及び印刷

受験票は、2025年3月31日(月)からダウンロード及び印刷が可能となります。インターネット出願登録サイトから受験票をダウンロード及び印刷してください。

## 8 入学者選抜方法

入学者の選抜は、令和7年度大学入学共通テスト成績、調査書及びエントリーカードを総合して判定します。

大学入学共通テストの成績は、次ページのとおり本学の配点に換算します。

	国語	地理歴史・公民	数学	理科	外国語	情報	計
配点	100	50	200	200	200	50	800

注1 「国語」の配点は、2分の1を掛けて100点満点とします。

注2 「地理歴史」及び「公民」から2科目を受験した者については、第1解答科目の得点を採用し、配点は、2分の1を掛けて50点満点とします。

注3 「理科」は、『物理』を必須とし、配点は、2倍にして200点満点とします。

注4 「外国語」の『英語』でリスニングテストを免除された者は、リーディングの得点を2倍にして200点満点とします。

注5 「情報」の配点は、2分の1を掛けて50点満点とします。

## 9 合格者発表

(1) 合格者の受験番号を2025年3月31日(月)12:00に、本学ホームページで公表します。(電話、メール等での照会には一切応じません。)

(2) 合格通知書及び入学手続書類は、入学手続当日に受付窓口で交付します。

## 10 入学手続

入学手続は、持参に限り受け付けます。

(1) 手続期間：2025年3月31日(月)13:00~17:00

(2) 手続場所：名古屋工業大学入試課

(3) 所定の期日までに入学手続を行わなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

3月31日(月)に入学手続が困難な場合は、速やかに名古屋工業大学入試課に連絡してください。

## 11 入学手続き時に必要なもの

- (1) 入学料 141,000 円  
入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。
- (2) 大学入学共通テスト受験票
- (3) 本学欠員補充第2次募集受験票
- (4) 学生証用写真（縦 3cm×横 3cm）
- (5) 印鑑
- (6) 高等学校等の卒業証明書（卒業見込みで出願した者のみ）
- (7) その他、入学手続き当日、次の書類を配付しますので、入学手続き場所で記入（又は確認）の上、提出いただきます。  
ア 入学手続き確認票      イ 誓約書      ウ 授業料預金口座振替依頼書  
エ 住所票      オ その他

## 12 入学手続き時に必要な経費等

### (1) 経 費

入 学 料	141,000 円（予定額）
授 業 料 （入学後に納入）	年額 267,900 円（予定額） { 前期分 133,950 円 後期分 133,950 円

### (2) 注意事項

- ① 入学料及び授業料については、入学時及び在学中に改定が行われた場合には、新入学料及び新授業料が適用されます。
- ② 授業料は、希望により前期分を納入の際に後期分も併せて納入できる制度があります。
- ③ 授業料は、2025年4月1日(火)から5月30日(金)までに納入してください。
- ④ 既納の入学料は、返還しません。
- ⑤ 入学料及び授業料については、徴収猶予又は免除の制度があります。

## 13 個人情報の取り扱い

本学入学者選抜に用いた個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次ページのとおり取り扱います。

- (1) 国公立大学の分離分割方式による合格決定業務を円滑に行うため、氏名、大学入学共通テストの受験番号、可否、入学手続きに関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願国公立大学へ提供します。
- (2) 入学者選抜に用いた個人情報については、今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。なお同調査・研究のため守秘義務を課した業者にその業務の一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。
- (3) 合格者の氏名・住所等の個人情報は、教科書販売、賃貸住宅に関する事前案内送

付等のために利用します。なお、この業務については守秘義務を課した業者に委託することがあります。この場合、当該業者に対して業務実施の上で必要となる範囲内で個人情報を提供します。

- (4) 入学者の個人情報は学籍等の教務関係、修学指導関係及び学生支援関係の業務に利用します。なお、同業務遂行にあたり守秘義務を課した業者にその一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

## 14 入学後の修学について

基幹工学教育課程に入学した学生は、課程内の転コース及び高度工学教育課程・創造工学教育課程への転課程はできません。

## 15 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町<sup>ごきそちよう</sup> 名古屋工業大学 入試課

電 話 052 (735) 5083

F A X 052 (735) 5084

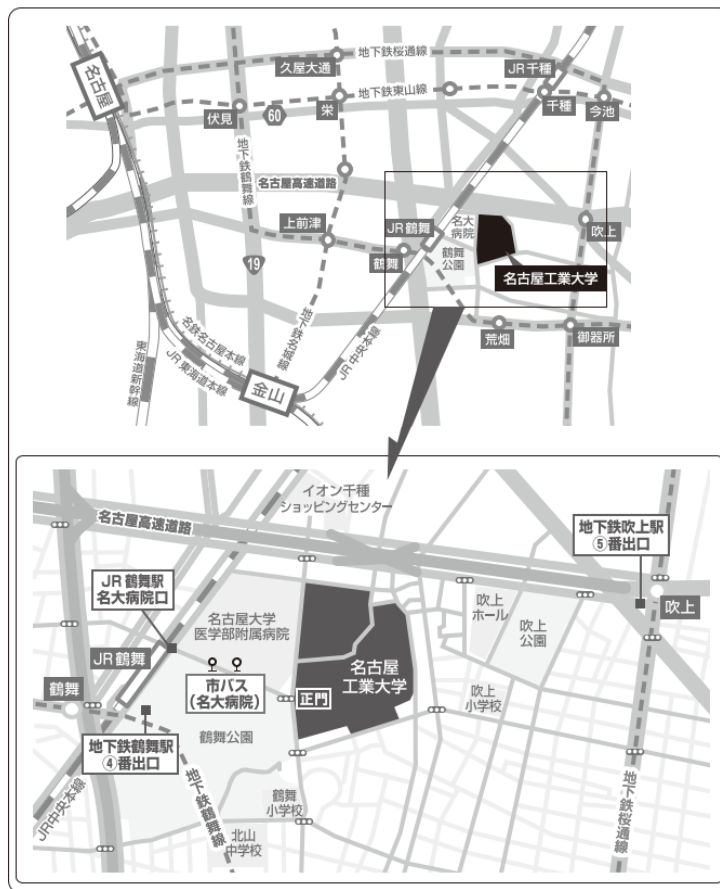
Eメール ni t.nyushi@adm.nitech.ac.jp

## 本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地下鉄	鶴舞線	鶴舞駅下車(4番出口から東へ約500m)
	桜通線	吹上駅下車(5番出口から西へ約900m)
市バス	①8 (栄 ←→ 妙見町)	名大病院下車(東へ約200m)

注1：①8は、市バスの系統番号

2：バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



### 名古屋工業大学入試課

ごきそちよう  
 名古屋市昭和区御器所町 (〒466-8555)  
 電話 052(735)5083  
 ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp/>